

こもりびと支援条例

全国初の制定

大和市では「ひきこもり」という言葉に代えて「こもりびと」という、より温かみのある呼称を使っています。こもりびとや、その家族等に対する理解を広げたい。当事者が再び社会とつながることを望んだとき、いつでも手を差し伸べたい。そんな温かな地域社会を目指して、こもりびと支援条例を制定しました。

条例の主な内容

基本理念

「こもりびとに関する市民の理解が深められ、こもりびと及びその家族等が生活する上でその尊厳が保持されること」「こもりびと一人一人の生き方及び価値観が尊重され、自らの意思で社会とつながるために多様な選択肢が示されること」「こもりびと及びその家族等が必要とする支援が適時に行われること」の3つを基本理念として定めています。

市が取り組む施策

「こもりびと及びその家族等への相談支援」「こもりびとへの理解を深めるための取組」「社会的参加に向けたこもりびとにとって必要な支援及び環境整備」など5項目を市が取り組む施策として定めています。

市民・関係機関の役割

市民には、ひきこもりが誰にでも起こりうることを認識するよう努めることなどを、医療や福祉など関係機関には、市が実施する施策に協力するよう努めることなどを役割として定めています。



詳しい内容は市のホームページをごらんください。

こもりびと支援窓口

ひきこもり状態にある人や家族が抱える課題に対応するため、専任の「こもりびとコーディネーター」が相談に応じます。令和元年の開設以来、今年7月末までに、236人から延べ1,482件の相談がありました。

悩みや不安、まずはお電話を！

相談専用電話

046-260-5625

月～金曜日 8:30～17:15(祝日を除く)

保健福祉センター5階健康福祉総務課内

こもりびと支援ハンドブック

市は、家族や周囲の人がこもりびとに対する理解を深め、窓口に来てもらうきっかけにするため、「こもりびと支援ハンドブック」を作成しています。

冊子はA4判・12ページで、こもりびと本人が抱える悩みや、家族に求められる接し方などを分かりやすく説明しています。

配布先は市役所1階情報公開コーナー、保健福祉センター、シリウスなど。ぜひごらんください。



ハンドブック



ファクス、はがき、メールで申し込む催しは「イベント名、希望日、住所、氏名、電話番号」を記載してください。

掲載のイベントは、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止になる場合があります。

掲載申込の締切(17:15まで)

| 掲載号 | 掲載申込の締切 | 掲載イベントの開催・申込締切 |
|----------|----------|----------------|
| 12/12発行号 | 10/31(月) | 12/21(水)以降 |
| 1/16発行号 | 11/30(水) | 1/25(水)以降 |

脳トレリズム体操サークル体験会

いずれか1日を選択して体験【日】10/26(水)10:05～10:50、11/8(火)11:15～12:15【場】公所コミセン(予定)【対】成人女性【定】各先着10人【持】ヨガマットまたはバスタオル【申】きれいやせピラティスサークル・山田☎050-5849-5200へ

マンション管理無料相談会

管理組合の運営に関する疑問など【日】10/26(水)13:30～15:30【場】シリウス6階生涯学習センター【対】理事役員やマンション居住者【定】先着2組【持】管理規約など【申】Eメール tanaba0707@s8.spaaqs.ne.jp で神奈川県マンション管理士会・平塚へ【問】平塚☎090-1405-2024

楽しくできる3B体操

脂肪燃焼！健康で若さを維持！【日】10/26～11/16の毎週水曜日【日】15:30～16:30(うち2回参加)【場】鶴間コミセンまたは西鶴間コミセン(予定)【対】成人女性【定】10人【費】1,000円【持】室内シューズ、タオル、飲み物、マスク【申】さんびい・木下☎090-8641-7707へ

大和子育てママ応援プロジェクト

いずれも【場】オンライン開催(ZOOM)①はアークホテル大和(中央4-1-17)【対】市内在住の女性(子ども同伴可)【定】各先着8人【費】各500円【申】ママプロ・成澤☎046-240-7017へ②腸美人講座【日】10/27(木)11:00～12:00③自律神経を整える呼吸ストレッチ【日】10/28(金)13:00～13:40④脳を休めるセルフケア【日】11/7(月)10:20～11:00

地域交流ダンスパーティ

ミキシング、トライアルあり【日】10/28(金)13:30～17:30【場】桜丘学習センター【定】80人【費】300円【持】飲み物、マスク【申】不要【問】りんどう会・高木☎090-9245-1482

ベーシックヨガ

呼吸と基本的なポーズで心身を整える【日】11/1～12/27の毎週火曜日【日】10:00～11:20【場】大和スポーツセンター【定】各15人程度【費】各1,000円【持】ヨガマットまたはバスタオル、動きやすい服装、飲み物【申】スマイルヨガ・高橋☎080-6590-2299へ

明大チャリティーアート展

福祉施設利用者とのコラボアート展【日】11/1(火)～6(日)10:00～16:00【場】桜丘学習センター【申】不要【問】明大校友会大和地域支部・山口☎046-262-0639

スマホ・なんでも相談

マンツーマンで相談【日】11/2・16【日】10:00～15:00(1回1時間)【場】ベテルギウス内大和市民活動センター【対】市内在住・在勤・在学者【定】各先着20人【費】各1,200円【持】スマートフォン【申】大和シルバー人材センター・鈴木☎046-263-8600へ

趣味を作ろう！麻雀を楽しむ会

初めてのかたも楽しみながら麻雀を【日】11/2(水)・24(木)いずれも13:30～16:30【場】シリウス3階マルチスペース【定】各50人【申】各開催日前日までに趣味を作ろう！麻雀を楽しむ会・中山☎046-262-8100へ(12:00～20:00)

中国医療体操 練功紫音の会

中国整形外科医が考案した練功十八法【日】11/3・17の木曜日(全2回)【場】鶴間コミセン(予定)【対】成人【定】5人【費】500円【持】室内シューズ、マスク【申】不要【問】練功紫音の会・植木☎046-261-6989

うたごえサロンやまと

愛唱歌、平和の歌、山の歌など【日】11/4・11【日】16:00～18:40【場】桜丘学習センター【対】市内在住・在勤者【定】各先着200人【費】各500円【持】飲み物、マスク【申】不要【問】音楽サークル・石掛☎090-3230-2185

写団さくら会 体験入会

まなびの輪支援事業による体験入会【日】11/5、12/10【日】13:30～17:30【場】桜丘学習センター【対】市内在住者【持】2Lサイズの写真3枚【申】Eメールで sakurakai.sugimoto@gmail.com で写団さくら会・杉本へ【問】杉本☎080-4322-3002

やまとサロンコンサートシリーズ

新入会員のためのフレッシュコンサート【日】11/6(日)15:00～16:00【場】シリウス3階マルチスペース【定】先着50人【費】1,500円【申】大和市音楽家協会・河村☎070-3523-7068へ

ミシンを使って小物を作ろう

ラミネート生地でポーチ作り【日】11/7(月)10:00～12:00【場】桜丘学習センター【対】ミシンを使える人【定】5人【申】ぬうぬうくらぶ・山谷☎090-7701-4052へ

第12回こぶし写真展

3年ぶりの写真展【日】11/8(火)～13(日)9:30～16:30(13日は15:00まで)【場】桜丘学習センター【申】不要【問】写真同好会こぶし・小河☎046-263-2451

太極拳無料講座

身体にやさしくゆったり楽しく【日】11/9(水)14:00～16:00【場】鶴間コミセン(予定)【定】5人【持】動きやすい服装、室内シューズ、飲み物【申】不要【問】ハナミズキ・佐々木☎046-274-8512

生き方講習会

心身の仕組みを知って幸福に【日】11/11(金)13:30～15:30【場】保健福祉センター【対】50歳以上の人【定】先着15人【費】500円【持】筆記用具【申】新高齢者の会・田之上☎090-4607-3785へ

家事家計講習会

家計簿のつけ方、光熱費、鍋帽子料理【日】11/15(火)10:00～12:00【場】シリウス6階生涯学習センター【定】先着10人【費】400円【持】筆記用具、電卓【申】11/11(金)までにEメール mezamashi1ip@gmail.com で相模友の会・星浦へ【問】星浦☎090-9476-1099

成年後見専門相談

弁護士による成年後見の相談【日】11/16(水)13:30～14:10～14:50～(いずれも30分以内)【場】保健福祉センター【定】各先着1組【申】大和市社会福祉協議会・酒井☎046-260-5634へ

社交ダンス講習会

ワルツ、タンゴ、ルンバの基礎から学ぶ【日】11/17・24の木曜日13:30～15:30(全2回)【場】桜丘学習センター【持】ダンスシューズまたは室内シューズ【申】アマポーラ・小林☎046-269-7703へ

フォーク&素敵な歌の会

フォークソング、ポップス、GSなど【日】11/18・25【日】16:00～18:40【場】渋谷学習センター【対】市内在住・在勤者【定】各先着60人【費】各500円【持】飲み物、マスク【申】不要【問】音楽クラブ・名取☎080-6636-0729

歌声 歌遊び会 7周年特別企画

男性カルテットゆうほおコンサート【日】11/19(土)13:00～16:30【場】渋谷学習センター【対】市内在住・在勤者【定】先着150人【費】1,500円【持】飲み物、マスク【申】歌遊び会・藤原☎090-5793-4252へ

社交ダンス入門講習会

ブルース&ジルバ【日】11/20(日)10:00～12:00【場】桜丘学習センター(桜丘学習センターまつり)【定】20人【持】室内シューズ【申】不要【問】ダンスサークルベシック・小島☎080-5062-2999

70歳以上！楽しい老後の過ごし方

楽しい趣味交流会と健康のための体作り【日】11/25(金)9:30～12:00【場】シリウス3階マルチスペース【定】先着50人【申】11/24(木)までに70歳以上の老後の過ごし方・佐藤☎046-275-1000へ(10:00～17:00)

句会体験会

句会を通して俳句の楽しさを知る【日】11/27(日)9:00～13:00【場】桜丘学習センター【対】成人【定】先着5人【持】筆記用具、国語辞典、あれば歳時記【申】大和市俳句協会・今関☎046-261-1213へ

第305回大和正論の会 講演会

長浜浩明氏講演「文系ウソ社会の虚構」【日】11/27(日)14:00～16:30【場】シリウス6階生涯学習センター【定】先着55人【費】1,000円(学生は500円)【申】不要【問】大和正論の会・清水☎080-3466-5092

大和ジュニア体操クラブ体験会

新規募集・未経験から始められます【日】11/27(日)17:15～18:30【場】大和東小学校【対】小学生【定】5人【持】動きやすい服装、タオル、飲み物【申】大和ジュニア体操クラブ・関☎090-8450-7819へ

発達サポーター育星講座基礎B

子どもの発達・支援の基礎知識を学ぶ【日】いずれも11/29(火)9:30～11:30【場】①シリウス6階生涯学習センター、②オンライン(ZOOM)【定】①②各先着20人【費】①②各3,300円【持】あればテキスト「障害児保育ワークブック インクルーシブ保育・教育をめざして」【申】Eメール yamato.ryoukyou.s.project@gmail.com でやまと療育教育推進プロジェクト・小林へ【問】小林☎080-3384-4496

おやお★クリスマス★コンサート

ピアノと最新和楽器・千尊鐘～神秘的な音【日】12/11(日)13:30～15:00【場】渋谷学習センター【対】小学3年生以下は保護者同伴(保護者同伴の未就学児は3人まで)【定】先着187人【費】中学生以上1,500円、3歳～小学生500円【持】あれば叩いて音の出せるもの【申】12/10(土)までにEメール oyakopiano@yahoo.co.jp で光中地区家庭・地域教育活性化会議・山口へ【問】山口☎046-262-3476

.....情報を掲載するには.....

「市民の掲示板掲載依頼票」「サークル会員募集掲載依頼票」を、直接、ファクス046-261-4592または市のホームページから電子申請で市役所広報広聴課へ(電話での掲載依頼はできません)。

※各掲載依頼票は、市役所広報広聴課窓口で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

がん患者等のウィッグ、胸部補整具の購入費用を助成

市は、がん患者等を支援するため、ウィッグ購入費用の助成をしています。10月1日から、補整下着や人工乳房等の胸部補整具を助成対象品に追加しました。

この事業は、がんの闘病をしている人などの精神的な苦痛を和らげることが目的です。ご不明な点などは、お気軽に医療健診課までお問い合わせください。

対象者

次のすべてに当てはまる人

- ・がん治療に伴う脱毛またはがんの手術療法に伴う乳房の変形に対応するために、ウィッグ(かつら)または胸部補整具を購入した
- ・申請日までに1年以上大和市に住居登録がある
- ・市税等の滞納がない
- ・対象者の属する世帯で最も所得の高い人の市民税の所得割額が46万円未満である

助成金額

上限 **3** 万円(購入費用の9割まで)

※対象品を複数購入した総額を助成申請することができます(ウィッグと胸部補整具の合算も可)。

※助成申請は、対象者1人につき1回です。

※民間のがん保険などから購入費用の助成を受けている場合は、その助成額を引いた額が対象です。

対象品

- ・ウィッグ本体、保護ネット
- ・胸部補整具(補整下着、パッド、人工ニップル、人工乳房、乳房の変形を補整する機能を有する物)

申請方法

- ・対象品を購入した日から1年以内に、助成金交付申請書などを直接または郵送で〒242-8601保健福祉センター医療健診課へ。



市ホームページ

【問】保健福祉センター医療健診課 医療施策推進係 ☎046-260-5661 FAX 046-260-1156

「大和市小児医療費助成条例」の一部改正案にご意見を

市は、小児医療費の助成について、助成対象者の所得制限を廃止するために、小児医療費助成条例の改正を進めています。このたび、同条例の改正案がまとまりましたので、皆さんの意見を募集します。

改正案は、保健福祉センターこども総務課、市役所1階情報公開コーナー、シリウス、ベテルギウス、各分室・連絡所、各学習センター、各コミセンのほか、市のホームページでも閲覧できます。

提出方法

任意の書式に意見、住所、氏名を記載し、直接、ファクスまたは郵送で〒242-8601保健福祉センターこども総務課へ。市のホームページからも提出できます。

※電話や口頭での意見提出は受け付けません。

※寄せられた意見の概要とそれに対する市の考え方は、市のホームページなどで公表する予定です。個々の意見に直接回答はしません。

提出期限

11月15日(火)(必着)

【問】保健福祉センターこども総務課 手当医療係 ☎046-260-5608 FAX 046-264-0202

サークル 会員募集

南林間MBC

ミニバスケットボール【日】毎週月・水曜日19:00~21:00、毎週土・日曜日9:00~14:00【場】南林間小学校ほか【対】南林間、林間、西鶴間、大野原、大和小学校の児童【費】月会費 3,000 円【問】柴山☎090-9966-8886

コール・コサージュ

女性コーラス、合唱発表【日】月3回木曜日10:00~12:00【場】鶴間コミセンほか【対】成人女性(初心者歓迎)【講】星野敦子氏【費】入会金3,000円【問】焼石☎046-267-4394

グロリアのスペイン語①

ゼロから楽しくスペイン語を学ぶ【日】毎月第1・3月曜日18:00~19:30【場】ベテルギウス内大和市民活動センター【講】ヴェラスケス氏【費】1回500円【問】ヴェラスケス☎090-6479-1552

ヨガ・アンフィニ

筋トレ、ヨガ【日】毎週金曜日9:00~11:00【場】桜丘学習センター【対】女性【講】白子寿美恵氏【費】入会金1,000円、月会費2,500円【問】菅原☎046-269-1367

大和

ドッジボール。見学、体験可(要連絡)【日】毎週水曜日18:30~21:00、毎週土・日曜日9:00~17:00【場】上和田小学校【対】小学生【講】馬場勝氏【費】月会費1,000円【問】馬場☎090-8463-4625

エンジョイイングリッシュクラブ

初級英会話【日】月3回日曜日13:30~15:30【場】シリウス6階生涯学習センター【対】60歳以上【講】James Deo 氏【費】月会費2,500円【問】油谷☎090-6793-3080

合唱団ボン・ディーア

女性コーラスを楽しむ【日】毎週金曜日15:00~17:00【場】西鶴間コミセン【対】成人女性【講】弓気田玲子氏【費】月会費3,000円【問】徳田☎046-293-5445

月イチ学園祭



市民でつくる
健康学部

30分講座

毎月第1火曜日は、シリウス6階へ。

次回は **11月1日(火) 10:00-14:30**

- 「終活講座」「川柳を作ってみよう」 など

市民講師を募集中

講座の内容は、あなた自身の体験談や趣味など、どんな話題でも結構です。1回きりの講義でもかまいません。資料などを準備する必要ありません。ぜひ、お気軽にご参加ください。



市ホームページ

【問】シリウス内図書・学び交流課 健康都市大学係 ☎046-259-6917 FAX 046-263-6680

大和市の人口増加数

全国1,700超の
自治体で

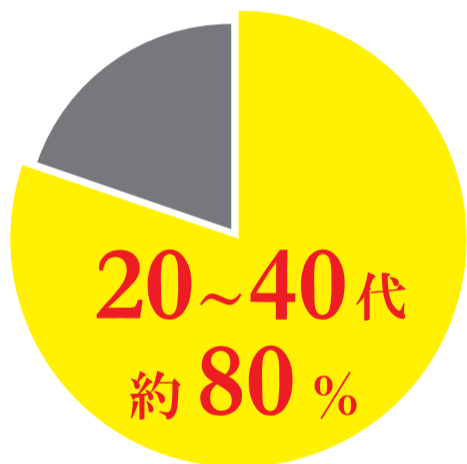
第8位

総務省の令和3年「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」において、今年1月1日時点で大和市の人口は対前年1,939人増加。これは、全国のすべての市町村、特別区の中で8番目に多い数字です。また、人口増加率は0.8%で、これも県内市で2番目に高い水準となりました。

人口減少時代にも、大和市の人口は増えています



※数値はいずれも総務省令和3年「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による



令和3年中の大和市の
社会増人口・世代別

大和市の 人口増の特徴は、子育て世代の転入

大和市での人口の社会増^{*}における特徴としては、若い世代の転入者が多いことが挙げられます。令和3年中の社会増2,400人弱のうち、20~40代の子育て世代が約80%を占めました。

※転入者数が転出者数を上回っている状態をいいます。

子育て王国 大和市 多彩な子育て支援施策

- 7年連続 保育所待機児童数0
- 8年連続 放課後児童クラブ待機児童数0
- 市立病院で24時間・365日、小児救急受け入れ
- やまと24時間健康相談(電話相談)
- 赤ちゃんや保護者を守る「赤ちゃんまもるくん1・2・3」
- 市立の小学5年生から中学3年生まで、自転車保険の保険料を全額負担
- 国よりも先に、不妊症・不育症治療費を助成
- 第3子以降の出産費用を助成
- 第3子以降の学校給食費を助成
- 子どもたちの読書活動を推進

【問】市役所総合政策課 総合政策係 ☎046-260-5304 FAX 046-261-4592